

Makuhari's Memory

充実した5日間の研修

新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化する中、令和2年10月12日から16日までの5日間「管理職を目指すステップアップ講座」に参加させていただきました。

講義では、今の社会情勢や実例に鑑み、その中で求められている理想像は何か、そのためには組織をどのようにしてマネジメントしていくべきか、これからの自治体に求められているものは何かといった内容を知識、経験豊富な講師の方々から学ぶことができ、自身が抱えていた課題や目標を整理し実行に移すため大変参考になりました。あわせて、グループ討議や課題演習では受講者それぞれから、多岐にわたり熱いディスカッションがなされ、各人の本研修に対する積極性が感じられ、とてもいい刺激を受けたところでもありました。特に最終日の課題演習の発表に向けた演習では、より良いものを作り上げるため夕食の時間をずらしてまで取り組んだ班もあり、一つの目標に向け一緒に取り組む姿勢、熱意の大事さも学んだところです。

5日間という短い期間の中、全国各地から職種は違えども同じ職階の仲間33名とともにとても充実した時間を過ごすことができました。コロナ禍ということもあり、大々的な交流会は開催できま

せんでしたが、「ゆうあいラウンジ」や「フレンドリーホール」等でたくさんの人と貴重なお話をすることができ、私自身の研修目標の一つでもあった他自治体の方々とのつながりを得たことは貴重な財産となりました。期間中、講師の方々、岸本教授、照井主査、また、アカデミー内の食堂、売店、警備の方々、大変お世話になりました。副幹事の五ノ井さん、佐藤さん、そして同じ演習班の皆様、一緒に研修した各自治体の皆様、行き届かない代表幹事を支えてくださり、また、貴重な経験がありありがとうございました。ここで出会えたのも何かのご縁、機会がありましたらまたお会いしたいですね。皆様大変お世話になりました。



長沼 俊司

山形県新庄市
農林課農村・森林整備室長
(受講研修科目)
管理職を目指すステップアップ講座
第34期第2組(令和2年度)

充実した研修と全国に仲間ができる強み

令和2年10月12日～16日の5日間、「公共交通とまちづくり」研修に参加させていただきました。異動初年度、少ない知識での参加に不安はありましたが、とにかく色々な角度からの刺激を体で感じたいという想いで臨みました。以前別の研修で参加したアカデミーの仲間とは今でも時々連絡を取っており、そのような期待も参加した理由です。その結果、また素晴らしい仲間に出会うことができ、代表幹事とは名ばかりでしたが、2名の副幹事さんをはじめ、皆様の支えにより充実した5日間を過ごすことができました。

研修では、国や自治体職員、民間企業、大学教授など豪華講師陣による魅力的な講義が展開され、質疑応答にもご対応いただき更に知識が深まりました。課題演習では、バイタリティ溢れる他自治体の参加者の熱意を感じる事ができ、発表まで含めとても良い経験になりました。そのほか、パソコンルームなどの充実した設備や毎日のパランスの取れた食事(地域名の入った東京味玉ラー

メン、勝浦担々麺は外せませんでした(笑))、研修メンバーと業務に関する情報交換は元より、普段は訪れることのない地域の話をしたり地元自慢を聞いたりと交流を深め、大変有意義な5日間となりました。

長期研修に当たり、職場の皆様には色々サポートいただき、早く送り出していただいたことに感謝申し上げます。

最後に、コロナ禍ということもあり、研修開催に当たり大変ご尽力いただいたこと、心より感謝いたします。



須藤 夏菜子

北海道苫小牧市
総合政策部まちづくり推進室
まちづくり推進課主事
(受講研修科目)
公共交通とまちづくり
第34期第1組(令和2年度)

Makuhari's Memory

予想を超えた充実感

コロナ禍の社会情勢の中、本当に受講できるのか直前まで不安がありました。アカデミーの皆様や講師の皆様のご尽力により、安心できる環境の中で無事に5日間の研修を修了することができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

私が受講したのは「公共施設の総合管理」です。当初の目的は、年度末に期限が迫った「個別施設計画」策定のノウハウを学ぶことでした。しかし、いざ始めると、想像していたものを超える大きなインパクトを受けました。講義では、公共施設管理に関する各分野の第一人者である講師の皆様から、最先端の知識や豊富な経験を惜しげもなく教えていただくことができました。大いに刺激を受け、講義で学んだことをすぐにでも仕事で実践したい衝動が生まれました。また、課題演習では、各自治体から集まった仲間と意見をぶつけ合い、より良い施設管理のあり方と関係者の合意形成の方法について考えをまとめ、発表することができました。そして、限られた

範囲ではありますが、全国から集まった仲間どうしで情報交換を行い、親睦を深めることができました。研修終了後も、グループLINE等で交流が続いているところです。

あらためて思うのは、人と人が同じ場所に集い、話し合うことでしか得られないものがあるということです。研修中に会った人々とのコミュニケーションの中で、当初の予想を超える学びと充実感を得ることができました。このことは、私の一生の財産になると確信しています。



北出 正樹

滋賀県守山市
教育委員会事務局社会教育課係長
〈受講研修科目〉
公共施設の総合管理
第34期第2組（令和2年度）

充実した5日間! またひとつ自身に財産!

令和2年10月26日から30日までの5日間で開催された「議会事務②」の研修を受講しました。初日のオリエンテーションで代表幹事と指名され、新型コロナウイルス感染症対策により大きな仕事はないとのことでしたが、初日から気が引き締まる思いがいたしました。

研修は、執行機関を離れ、議会というある意味特殊な世界に就いてまだ年数の浅い受講生が多くいる中、各講師の皆様からは議会事務の基礎や、地方議会の現状や今後の事務のヒントなどをご教授いただきました。今回の研修は10月開催で、事務局1年生でもある程度の経験を経たのちの研修であったことから、ここで改めて基礎が確認できたことは大きかったと思います。課題演習では、それぞれの経験値の中で、全員が意見を出し合い取り組むことができたことも良かったと思いました。

また、「議会を知ることは将来必ず有利であるとプラスに考えて」といただいたアドバイスは、議会事務局職員のマチベーションにつながる助言ではなかったでしょうか。

今回は新型コロナウイルスの影響で、同期の皆さんとの交流する機会が少なかったことは残念でしたが、同じ研修を受けた仲間として、今後も情報交換等ができることを期待しております。

最後になりますが、講師の皆様、担当の齊藤教授をはじめ感染症対策にもご尽力いただいているアカデミー関係者の方々、同期生の皆さん、また快く送り出してくださいました職場の皆様にご感謝いたします。ありがとうございました。



荒木 真智

愛知県田原市
議会事務局議事課課長
〈受講研修科目〉
議会事務
第34期第2組（令和2年度）